**中学校１年　体育理論　学習プリント　No.２**１年　　組　　番　氏名

**運動やスポーツの多様性　～運動やスポーツへの多様なかかわり方～**

【ねらい】

この学習では、皆さんが、運動やスポーツはするだけでなく、運動やスポーツには、様々なかかわり方があることを理解し、自分がどのようにかかわっているかを具体的に考えてもらうことをねらいとしています。

【学習のすすめ方】

まずは、何も見ずに解説を読みながら、自力で問題に取り組んでみよう。

そして、問題４が終わり、解説を読み終わったら、教科書や副読本、参考資料、辞書、ウェブサイト等を見て確認し、間違ったところを**赤**で修正したり、さらに良い解答にするために**赤**で書き加えたりしてみよう。（解答に自信があっても、教科書と参考資料は必ず読んで確認し、解答をレベルアップさせよう。）

その後に、学習したことについて、振り返ってみよう。

問題１　次の第73回市町村対抗「かながわ駅伝」競走大会の写真を見て、この大会に関わっている人を、可能な限りあげてください。（少しでもかかわっていれば、あげてください。）



第73回市町村対抗「かながわ駅伝」競走大会

（神奈川県立スポーツセンター<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/ui6/3/ittekimashita-shuzai/30nendo.html> 2020年４月情報取得）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 例１ | 例２ | 例３ |
| 選手（ランナー） | 沿道で応援する人 | 翌日の「かながわ駅伝」に関する新聞記事を読む人 |
| １ | ２ | ３ |
|  |  |  |
| ４ | ５ | ６ |
|  |  |  |
| ７ | ８ | ９ |
|  |  |  |
| 10 | 11 | 12 |
|  |  |  |
| 13 | 14 | 15 |
|  |  |  |

|  |
| --- |
| **解説**　平成29年のスポーツ審議会答申「第２期スポーツ基本計画について」には、次のことが示されています。    **スポーツを「する」「みる」「ささえる」ことでみんながスポーツの価値を享受できる。**  スポーツへの関わり方としては、スポーツを「する」ことだけでなく「みる」「ささえる」ことも含まれる。  スポーツを「みる」ことで、極限を追求するアスリートの姿に感動し、人生に活力が得られる。家族や友人等が一生懸命応援することでスポーツを「する」人の力になることができる。  スポーツを「ささえる」ことで、多くの人々が交わり共感し合うことにより、社会の絆が強くなっていく。  例えば「みる」ことがきっかけで「する」「ささえる」ことを始めたり、「ささえる」ことで「する」ことのすばらしさを再認識したりすることもある。また、スタジアムやアリーナで多くの人々がトップアスリートの姿を間近に見ることでスポーツの価値を実感することができる。スポーツを「する」「みる」「ささえる」ことで全ての人々がスポーツに関わり、その価値が高まっていく。※  → スポーツを日常生活に位置付けることで、スポーツの力により人生を楽しく健康  で生き生きとしたものにすることができる。  ※　スポーツを「する」「みる」「ささえる」ことの基盤として，書物，映画など様々な　メディアを通じて「知る」ことも重要である。  （スポーツ庁 第２期スポーツ基本計画について＜答申＞  https://www.mext.go.jp/sports/b\_menu/shingi/001\_index/gaiyou/1382785.htm　2020年４月情報取得） |

問題２　問題1で挙げた人及び例１～３の人は、次のどれにあたりますか。問題１の回答欄に、例にならって、当てはまる記号を記入してください（複数解答可）。

|  |
| --- |
| 99　　Ｂ　Ｃ |
| ～する人 |

（１）運動やスポーツをする。・・・Ａ　　　　　　　　　　　**例**

（２）運動やスポーツをみる。・・・Ｂ

（３）運動やスポーツを支える。・・Ｃ

（４）運動やスポーツを知る。・・・Ｄ

※　もし、上記のどれにも当てはまらない人がいたら、Ｅを記入してください。

問題３　あなたは、これまでに運動やスポーツを支えたこと、または、あなたの運動やスポーツを支えてもらったことがあると思います。どのように支えたか、またはどのように支えてもらったか、書いてください。

問題４　中学生になったあなたは、今後、どのようにスポーツとかかわっていきたいですか？あなたの考えを書いてください。

ここで、教科書や副読本、参考資料、辞書、ウェブサイト等を見て確認し、間違ったところを赤で修正したり、さらに良い解答にするために赤で書き加えたりしてみよう。（解答に自信があっても、教科書と参考資料は必ず読んで確認し、解答をレベルアップさせよう）。

問題１は、15人書けていなかったら、さらに考えて埋めてみよう。

**学習の振り返り**（何を見てもかまいません）

振り返り１　小学校時代を振り返り、次のかかわり方をした運動やスポーツをあげてください。

|  |  |
| --- | --- |
| ＜する＞  行った運動やスポーツ |  |
| ＜みる＞  みた運動やスポーツ |  |
| ＜支える＞  支えたまたは支えてもらった運動やスポーツ |  |
| ＜知る＞  調べたり、勉強したりした運動やスポーツ |  |

振り返り２　この学習でわかったことを書いてください。

振り返り３　この学習で、考えたことや疑問に思ったこと、もっと調べてみたいと思ったことを書いてください。

**この参考資料は、問題４が終わり、解説を読み終わってから、見てください。**

**＜参考資料＞**

**問題２の解説**

「かながわ駅伝」を沿道で応援することは、駅伝を直接みるため、そして応援するためと考えられますね。このような場合、「みる」と「支える」の両方が当てはまると思います。

**問題３の解説**

　小学校高学年くらいになると、低学年の後輩に、運動やスポーツを教えたり、弟や妹の試合に応援に行ったりしたことがある人が、いるのではないかと思います。

　一方で、小学校の運動会では、ほとんどの人が、先生、家族、近所の方々から声援を送ってもらったのではないでしょうか。

　また、野球やサッカーなど、クラブチームでスポーツを行っていた人は、友達のお父さんに車で試合会場まで送ってもらったり、お母さんにお弁当を作ってもらったりしたことがあったと思います。

　このように、運動やスポーツを行う人の周りには、それを支えている人がいることも理解しておきましょう。